

Keimei Staff Profile

けいめい記念病院
人・ひと・ヒト
作業療法士「國部 晃」

今回は、けいめい記念病院のリハビリテーション室の作業療法士として勤務いただいています國部晃さんにスポットを当ててご紹介いたします。

よろしくをお願いします。では、國部さんが作業療法士を目指したきっかけを教えてください。

「もともと病院に治療食を卸す仕事をしていて、取引先の病院の栄養士さんがリハビリの仕事を話してくれまして、その方が作業療法士さんでした。その方と話をし興味を持ちました。」

今、作業療法士として5年目という事ですが、仕事の面白さや醍醐味を教えてください。

「リハビリをすることで『手が動くようになった』『物がつかめるようになった』『トイレに行けるようになった』『一人でできる様になった』と回復の段階や過程を患者さんと一緒に工夫しながら喜びを共感していける場所です。また、作業療法士の治療として『自助具』という言葉があります。これは患者さんに麻痺があつたり力がない部分を補うことが出来るものです。色々なアイデアや工夫を凝らす事が患者さんの力になれるので悪銭苦闘しながらリハビリに活かしています。」

人・ひと・ヒト

では、趣味や特技について教えてください。

「それは何といても魚釣りです。嫁の許しがあれば毎週のように行っています(笑)。沿岸や川、舟釣りまであらゆる釣りを楽しんでいます。特に狙うのは旬の魚で、今頃の夏の時期は「イサキ」、冬は「カンパチ」、春は「鯛」ですね。

これまでの記録を教えてください。

「ブリだったらニロセンチ、ニキロのもの、シイラだったら一キロセンチ、ニキロなどがあります。」

「はい、「作業漁師」と言われています。」

では、健康に気を付けていることはありますか？

「これも魚関連になりますが、週に2〜3回はカツオを食べるようにしています。カツオは血がきれいになるといわれていて、好んで食べるようにしています。食べ方はニンニク・スライスと一緒に食べるのがオススメで、日南や高知のほうでは主流みたいですね。」



最近の楽しみはありますか？

「1歳半になる子供と遊ぶことです。いまちょうど歩き始めたところで転んでは泣いてを繰り返しています。最初は、一緒に僻地の巨大魚を釣りに行きたいです。」

では、最後に國部さんからみなさんへメッセージを。

「リハビリの事から釣り・魚のことまで何でもお気軽に話しかけてくださいね。」

いろいろなお話を、ありがとうございました。

平成二十八年八月

●國部 晃(こくぶ あきひ)【三三歳】 けいめい記念病院リハビリテーション室 作業療法士(入院・外来・通所リハ担当)

けいめい記念病院【診療時間】 午前/9:00~13:00

午後/14:00~18:00 診療時間 30分前の受付分迄

【休診日】 木・日曜・祭日 祭日がある週の木曜日は診察しませ

お問い合わせ 0985-75-7007

